

1. 面接官の印象

《外国人面接委員》

私より年上の白人の男性の方でした。Please come in と言って、最初に部屋に入るようにドアの前まで来てくれました(順番が来るまで、私はドアの前の折りたたみ椅子に座って待っていました)。アメリカ英語ではなかったのが、イギリス英語だったと思います。私が返答につまんでいるときも、助け舟をだしたり、頷いたり、笑顔で会話してくださいました。最後にも笑顔で Thank you と言ってくださいました。

《通訳案内士》

日本人の面接官は、私より年上の女性の方でした。淡々と話されていましたが、通訳問題のときは、とてもゆっくりと話してくださいました。

2. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- 五島列島
- 酉の市
- かつば巻き

《選択したトピック》

『かつば巻き』

《発表した内容》

五島列島と酉の市について詳しく知らなかったのが、トピックを見た瞬間にかつば巻きでプレゼンをするしかない、と判断しました。ただ、緊張していたので、かつば巻きがきゅうりの巻き寿司のことを指しているのか自信がなく、深く考える時間もなかったのが、もし間違っていた場合に備えて、長々ときゅうりの巻きずしについて話さないほうがいいと思いました。そのため、お寿司の歴史について話すことにしました。

緊張したので、同じような内容(昔から raw fish が主流というようなこと)を何度も話してしまいました。また、時間も2分ほど経ったかわかりませんが、最後の方で日本人の面接官が下をむいて退屈したように見えたので、そこで区切りをつけて終わりにしました。緊張したので、文法の間違いなど多くなってしまったように思いますが、文章にして書き起こすと、大体、下記のように話しました

TG: では、選んだトピックを英語で言ってから、プレゼンを始めてください。

I: I have chosen Kappamaki, cucumber sushi roll.

Kappamaki is a cucumber sushi roll; cucumber is wrapped with vinegared rice and dried seaweed. Normally sushi is topped with raw fish, but unlike normal sushi with raw fish, it is vegetarian, so even vegetarians can enjoy Kappamaki.

In the past, sushi was normally sushi with raw fish. Sushi was developed as fast food in the Edo period, which was from 1603 to 1868. At that time, sushi used only raw fish and the size was bigger. However, after the world war, there were not many ingredients, so people started to put vegetables like cucumber and egg in sushi. And the size became smaller.

If you have a chance to eat sushi while you are in Japan, please try it. Thank you.

後々考えると、ちらし寿司やいなり寿司など、お寿司の種類や、和食が UNESCO 無形文化遺産に登録されたことなどを織り込んで話すこともできましたが、緊張していたので、自分でも何を話しているのかわからないような感じで、とりあえずお寿司について思いついたことを話す、というような感じになってしまいました。

《質疑応答について》 NS : 外国人面接委員 (Native speaker) I : 受験生

NS	Good. So, I'm interested in sushi, and I'd like to visit a place where I can buy raw fish. Is there any place I can buy raw fish? Do you know any place in Osaka or Kobe?
I	Yes, near Namba, there is Kuromon Ichiba. You can buy raw fish there.
NS	Can I try raw fish there?
I	Yes... I think so....
NS	Will you take me there?
I	Yes, we can go there together. But if you want to try raw fish, I think it's better to go to a sushi restaurant.
NS	Okay.

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

日本は、寺泊や城泊という寺や城という観光資源を活用した地方の観光や消費を推進するため、体験型宿泊を推進しています。

2018年には京都の世界遺産である仁和寺、2020年には愛媛県の大洲城で一泊100万円の宿が提供されました。

《自分の解答した内容》

まとめると上記のような日本文だったと思いますが、緊張してうまく訳せませんでした。はっきりと覚えていませんが、下記のような英語を話したように思います。(promoting ~ to promote と言ってしまった覚えがあります。)

Japan is promoting accommodation such as temple stay and castle stay to promote local tourism and consumption by utilizing historic resources such as temples and castles.

4. ロールプレイについて

《場面設定》

ご年配の夫婦が城を訪れた。城の階段は急でエレベーターもない。ご婦人の膝が悪いため、城の階段を上ることができないが、ご夫婦は城を見るのを楽しみにしていた。このような場合、どのように対応するか。

《ロールプレイ》 NS : 外国人面接委員 (Native speaker) I : 受験生

NS	So, my wife's knee is not good, but can we go up? What can we do?
I	Unfortunately, the stairs are steep and there's no elevator, so we cannot go up. But we can also enjoy the castle from other places, from other parts of the castle. And we can see the castle on this ground floor.
NS	That's good. Is it good to see the castle from other areas?
I	Yes, and there's also a garden near the castle. You can see the castle from the garden.
NS	Good

5. 試験を終えての感想

ずっと通訳案内士の勉強に追われていたので、二次試験が終わってホッとしています。結果はまだわかりませんが、もし落ちていたとしても、また来年に頑張ろうと思います。勉強することで視野を広げることができたので、ここまで頑張って勉強してきたと思います。